
市川町農業景況調査

2021年1-6月期

市川町商工会

目 次

I. 調査要領.....	- 1 -
1. 調査目的.....	- 1 -
2. 管内調査.....	- 1 -
II. 管内調査結果.....	- 2 -
1. 業況.....	- 2 -
2. 採算の状況.....	- 4 -
3. 資金繰りの状況.....	- 6 -
4. 人材の状況.....	- 7 -
5. 設備投資の実施状況.....	- 8 -
6. 今後の経営方針.....	- 10 -

1. 調査要領

1. 調査目的

管内の農業者の景気動向について、その実態を把握すると共に、全国の情勢との違いを把握する。
(全国の情勢は、日本政策金融公庫「農業景況調査」の調査結果を参照した。)

2. 管内調査

市川町商工会管轄内の農業者を対象に、アンケート調査を実施した。

- (1) 対象農業者数…5者
- (2) 調査方法…商工会の職員による訪問面接調査
- (3) 調査対象期間…2021年1月から6月末の上半期を対象とした。

※指標について

本報告書のD Iとは、「ディフュージョン・インデックス」(景気動向指数)の略で、各調査項目において増加・上昇・好転とした事業者割合から、減少・低下・悪化とした企業割合を引いたものである。

II. 管内調査結果

1. 業況

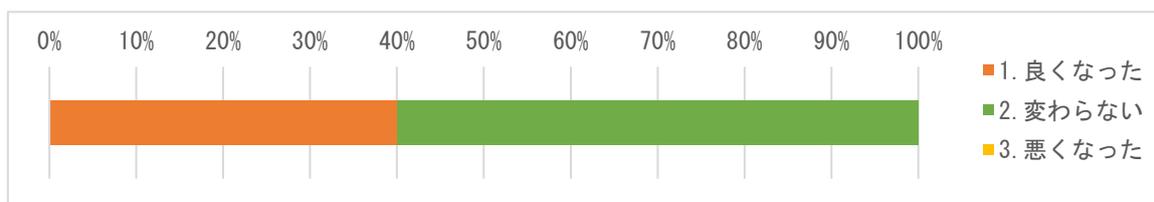
(1) 業況D I (2021年上期)

2021年上期の業況が「良くなった」と回答したのは2者、「変わらない」と回答したのは3者であり、D Iは40.0であった。

全国のD Iは▲16.7であった。2020年に比べると、市川町と全国のいずれも数値は改善している。

図表1. 業況D I (2021年上期)

農業者数				構成比			市川町	全国
1.良くなった	2.変わらない	3.悪くなった	合計	1.良くなった	2.変わらない	3.悪くなった	DI	DI
2	3	0	5	40.0	60.0	0.0	40.0	▲16.7



(2) 業況判断の背景 (自由回答)

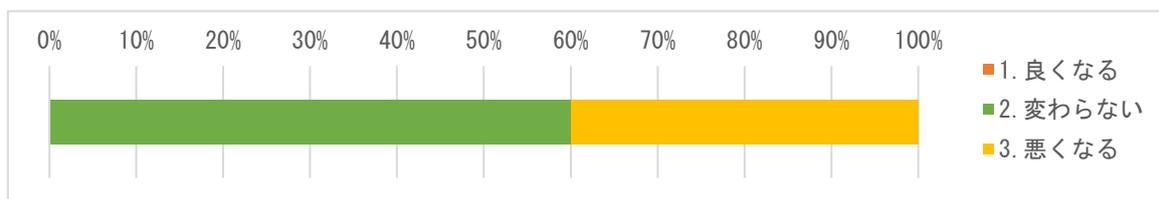
「良くなった」と判断した回答には、「巣ごもり需要で影響が続いている」というコロナウイルスの影響が追い風になっている回答や、「2-3月の小豆の単価が上がった」という回答もあった。「変わらなかった」と判断した回答では、「個人向けの消費は増えたが、飲食店向け卸が減った」という回答もあった。

(3) 業況D I (2021 年見通し)

2021 年通期の業況見通しは、「変わらない」と回答したのは3者、「悪くなる」と回答したのは2者であり、D Iは▲40.0であった。
 全国のD Iは▲33.7であった。

図表 2. 業況D I (2021 年見通し)

農業者数				構成比			市川町	全国
1.良くなる	2.変わらない	3.悪くなる	合計	1.良くなる	2.変わらない	3.悪くなる	DI	DI
0	3	2	5	0.0	60.0	40.0	▲ 40.0	▲ 33.7



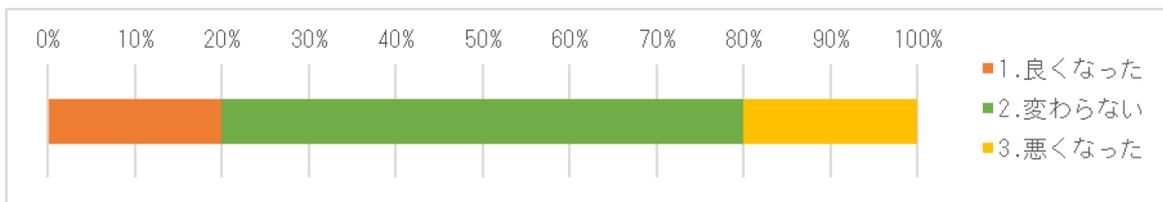
2. 採算の状況

(1) 採算D I

採算が「良くなった」と回答したのは1者、「悪くなった」と回答したのは1者であり、D Iはゼロであった。
 全国のD Iは▲23.1であった。

図表3. 採算D I

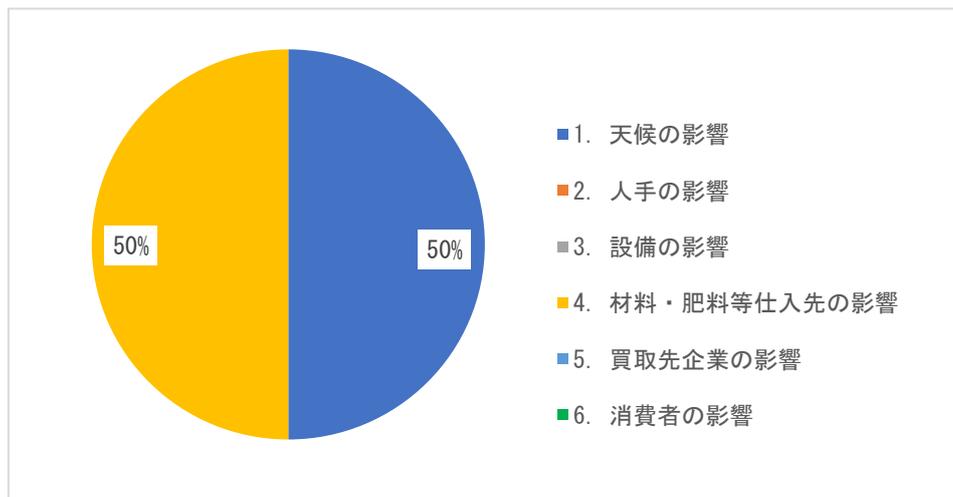
農業者数				構成比			市川町	全国
1.良くなった	2.変わらない	3.悪くなった	合計	1.良くなった	2.変わらない	3.悪くなった	DI	DI
1	3	1	5	20.0	60.0	20.0	0.0	▲23.1



(2) 収支が好転、または悪化した理由

採算が「悪くなった」と回答した1者は、「4. 材料・肥料等仕入先の影響」を理由とした。一方、「良くなった」とした1者は、「天候の影響」が理由であった。

図表4. 採算好転悪化の理由

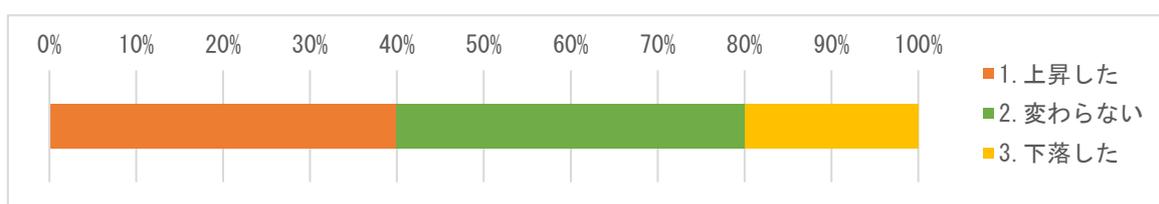


(3) 販売価格D I

販売価格が「上昇した」と回答したのは2者、「下落した」と回答したのは1者であり、D Iは20.0であった。
 全国のD Iは▲30.1であった。

図表5. 販売価格D I

農業者数				構成比			市川町	全国
1.上昇した	2.変わらない	3.下落した	合計	1.上昇した	2.変わらない	3.下落した	DI	DI
2	2	1	5	40.0	40.0	20.0	20.0	▲30.1

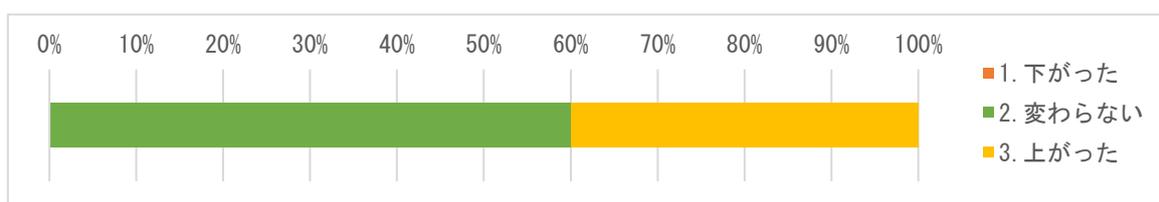


(4) 生産コストD I

生産コストは「下がった」と回答した農業者はおらず、「上がった」と回答したのは2者であり、D Iは▲40.0であった。
 全国のD Iは▲55.5であった。

図表6. 生産コストD I

農業者数				構成比			市川町	全国
1.下がった	2.変わらない	3.上がった	合計	1.下がった	2.変わらない	3.上がった	DI	DI
0	3	2	5	0.0	60.0	40.0	▲40.0	▲55.5



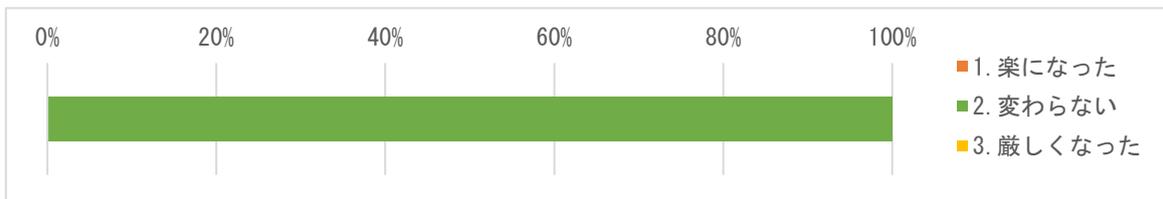
3. 資金繰りの状況

(1) 資金繰りDI

いずれの農業者も資金繰りの状況は「変わらない」と回答し、DIはゼロだった。
 全国のDIは▲12.9であった。

図表7. 資金繰りDI

農業者数				構成比			市川町	全国
1.楽になった	2.変わらない	3.厳しくなった	合計	1.楽になった	2.変わらない	3.厳しくなった	DI	DI
0	5	0	5	0.0	100.0	0.0	0.0	▲12.9



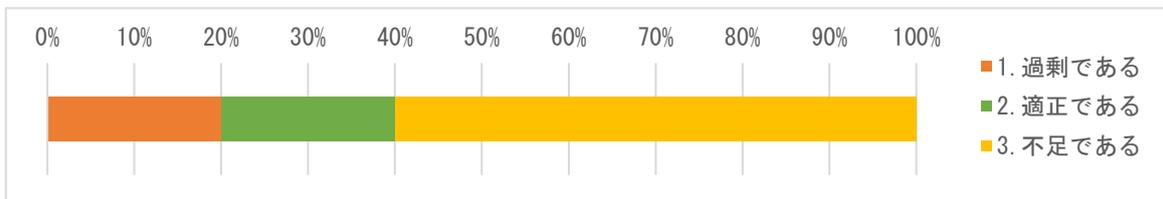
4. 人材の状況

(1) 人材D I

人材が「過剰である」と回答した農業者は1者で、「不足である」と回答したのは3者であり、D Iは▲40.0であった。
 全国のD Iは▲32.9であった。

図表8. 人材D I

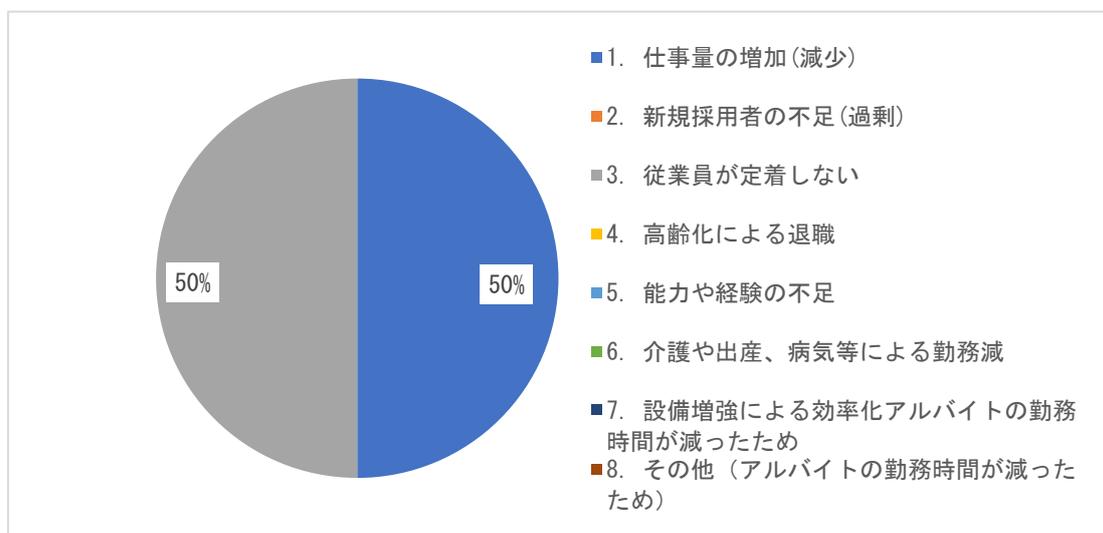
農業者数				構成比			市川町	全国
1.過剰である	2.適正である	3.不足である	合計	1.過剰である	2.適正である	3.不足である	DI	DI
1	1	3	5	20.0	20.0	60.0	▲ 40.0	▲ 32.9



(2) 人材が過剰又は不足の理由

人材が「過剰である」と回答した1者は、「仕事量の増加(減少)」を理由とした。
 人材が「不足である」と回答した3者のうち、1者が「仕事量の増加(減少)」を挙げ、2者が「従業員が定着しない」を挙げた。

図表9. 人材過不足の理由

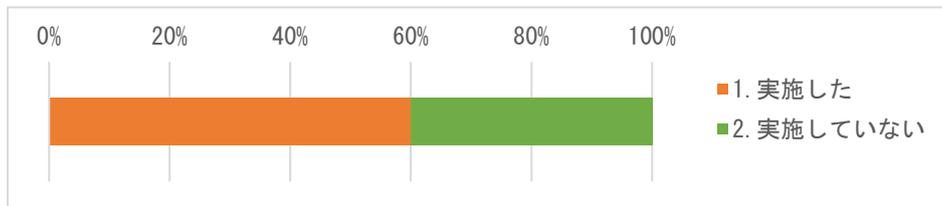


5. 設備投資の実施状況

(1) 2021 年上期の設備投資

2021 年上期に設備投資を「実施した」と回答したのは 3 者、「実施していない」と回答したのは 2 者であった。

農業者数			構成比		全国 「実施した」
1.実施した	2.実施していない	合計	1.実施した	2.実施していない	
3	2	5	60.0	40.0	—



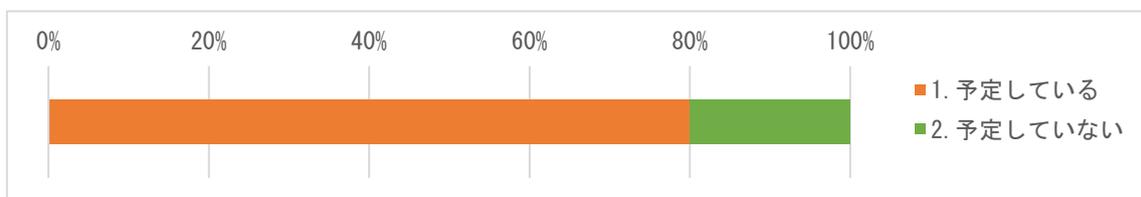
(2) 2021 年の設備投資

4 者が 2021 年の設備投資を「予定している」と回答し、1 者は「予定していない」と回答した。

全国の調査で「予定している」と回答した者は 58.6%であった。

図表 10. 2021 年の設備投資実施状況

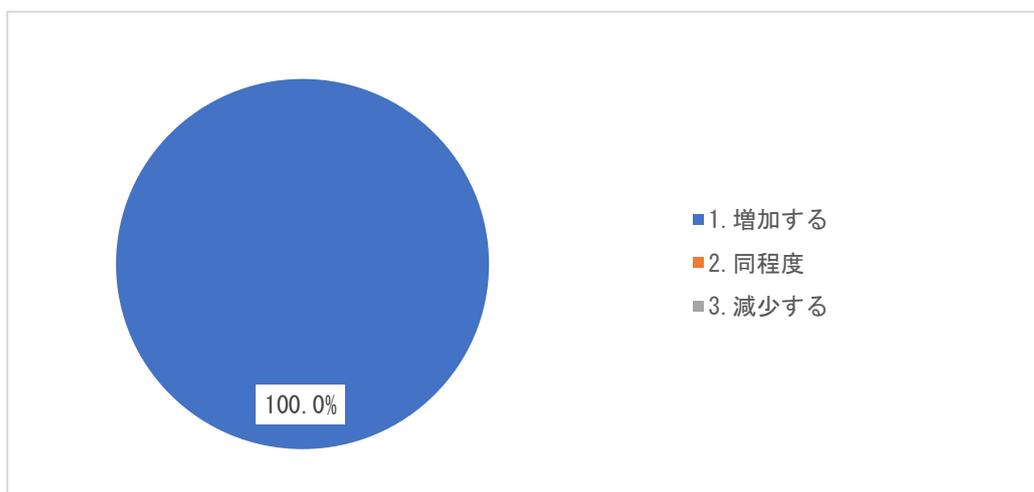
農業者数			構成比		全国 「予定している」
1.予定している	2.予定していない	合計	1.予定している	2.予定していない	
4	1	5	80.0	20.0	58.6



(3) 前年と比べた 2021 年の設備投資額

2021 年に設備投資を予定している 4 者いずれも、前年と比べて設備投資額は「増加する」と回答した。

図表 1 1 . 前年と比べた 2021 年の設備投資額



6. 今後の経営方針

今後の経営方針について最も重視するものを、「売上規模の拡大」と回答したのは2者、「生産性の向上に向けた設備の増強」と回答したのは2者、「現状維持」と回答したのが1者であった。

図表 1 2. 今後の経営方針

